

広島県障害者スポーツ協会

広報誌 第3号 平成28年9月1日発行

第16回全国障害者スポーツ大会(希望郷いわて大会) 広島県代表選手決定



第16回全国障害者スポーツ大会(希望郷いわて大会)の広島県代表選手が決定しました。個人・団体の各競技から計47名の選手が選出され、広島県代表選手として全国大会に出場します。去る7月8日には、広島県立総合体育館大会議室において広島県選手団合同打合せ会議を行い、選手一人ひとりから、大会に向けた抱負が述べられました。

「広げよう感動。伝えよう感謝。」の大会スローガンのもと、東日本大震災からの復興の取組を進めている岩手県で開催される今大会は、障害のある人もない人も共に支えあう社会を目指し、国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的とし、合わせて東日本大震災の復興のシンボルとなる大会を目指して行われます。

広島県選手団は、10月20日(木)10時から広島県庁で行われる結団壮行式に出席したあと、岩手県に向けて出発します。大会は、10月22日(土)～24日(月)の3日間にわたり、各競技に分かれて開催されます。皆さまの応援をよろしくお願いいたします。

■広島県代表選手

競技〈個人〉	(身体)	(知的)	競技〈団体〉	(視覚)
陸上	渡邊 大輔 立石 敬一 荒谷 くるみ 橘高 則行 矢上 建子 御崎 菜央 川上 清 藤井 正子	津田 慎治 三口 拓斗 鴉越 太心 正力 廉 原田 幸希 坂本 浩一 東 典枝 安田 祐香	グランド ソフトボール	小松 稔 前田 真 清田 郁也 佐々木 誠 清水 和行 杉田 康成 築山 彰宏 徳山 明伸 星賀 崇行 新納 直斗 小笠原邦治 高橋 英樹 森島 智秀 田中 優志 中村 匠汰
水泳	立石 裕樹 渡辺 光	中丸 奏子 吉井 啓悟		
卓球	滝藤 美子 柳原 芳洋	桑田 拓弥 加藤 佳奈子		
フライングディスク	高尾 三成 西垣内 斉 山持 信昭	岡崎 健太 犬飼 謙介		
アーチェリー	川崎 好美			
ボウリング		徳山 尚希 柳田 龍太		

■第2回理事会・評議員会

第2回評議員会を6月14日(火),第2回理事会を6月29日(金)に、広島県立総合体育館小会議室で開催し、平成27年度事業報告および決算報告を行いました。また、平成28年度4月～6月までの事業実施状況と、今後実施する事業の進捗状況についても報告いたしました。(報告書は協会ホームページに掲載しています。)



理事会では、協会役員として新たに理事1名,評議員1名が選任され、平成28年8月1日付で2名の方が就任されました。また、かねてより検討されてきた専門部会の設置について議決され、県内の障害者スポーツにおける専門的事項について企画立案を行うための専門部会が設置されました。

【協会新就任役員】

役職	所属	所属団体等の役職	氏名
理事	広島大学病院リハビリテーション科	教授	木村 浩彰
評議員	広島大学病院リハビリテーション科	病院助教	三上 幸夫

(敬称略)

■第1回専門部会

7月25日(月),広島県立総合体育館小会議室において第1回専門部会を開催しました。専門部会では、障害者スポーツ普及・振興のために活動する団体・チームへの支援や、選手の育成・強化に向けて支援を行うため、強化指定選手の選考基準や支援交付金の基準作り等を行います。

【専門部会委員】

氏名	所属	所属団体等の役職	備考
堂本 ひさ美	公益財団法人広島県体育協会	事務局長	協会理事
山下 慎	広島県障がい者スポーツ指導者協議会	会長	協会理事
林 誠	広島県身体障害者施設協議会	会長	協会評議員
三上 正浩	ひろしま障害者フライングディスク協会	会長	協会評議員
原田 勉	広島県健康福祉局障害者支援課	自立支援担当監	

(敬称略)

■意見交換会

障害者スポーツ団体意見交換会



7月3日(日)広島県立総合体育館大会議室において障害者スポーツ団体との意見交換会を行いました。この意見交換会は、各競技の現状や、団体の活動実態などの把握と、各団体との交流を目的として開催し、電動車椅子サッカーや車いすテニスなど、10競技12団体の代表の方にご参加いただきました。

各団体からは、現在の活動状況や課題等について積極的な意見・質問を出していただきました。協会として、各団体へ必要な支援が行えるよう、いただいた貴重なご意見をもとに、県内の障害者スポーツの普及・振興と競技力向上に努めます。

特別支援学校長意見交換会

7月11日(月)広島県立総合体育館大会議室において、特別支援学校長の皆さまと意見交換会を行いました。意見交換会では、各学校でのスポーツの取り組みの実態や、競技大会への参加状況、スポーツを行うための環境の整備等について、ご意見をお伺いしました。

多くの学校で、スポーツ活動が行われていることが分かりましたが、専門的知識のある指導者の確保や、卒業後のスポーツ活動への継続についてなど、様々な課題があることも分かりました。

障害者スポーツの普及や競技力向上に向けて、若い世代の選手育成のためにも、お伺いした貴重なご意見を今後に役立てたいと思います。



□ 中国・四国地区盲学校体育大会

第23回中国・四国地区盲学校体育大会(主催:中国・四国地区盲学校体育連盟)が、7月15日(金)～17日(日)の3日間、広島県立広島中央特別支援学校で開催されました。この大会は、中国・四国地区の盲学校が参加して毎年行われている大会で、グランドソフトボールとサウンドテニス(弱視卓球)の2競技が実施されました。



取材したグランドソフトボールでは、選手がグラウンドを転がるボールに集中して耳を傾け、ボールが転がる音を頼りにタイミングよく打ち返す素晴らしいプレーや、ベースの位置を足や手で確認し、ホームに向かって勢いよく走る選手の熱いプレーを見ることができました。また、ベンチからはチームメンバーによる応援も大きく、チームが一丸となってプレーする姿が印象的でした。

今大会に出場した若い選手の中から、将来、広島県代表チームとして全国大会で活躍する選手が出ることも期待されます。

□ 広島ドラゴンフライズバスケットボール交流会



7月17日(日)東広島市のスポーツ交流センターアリーナで、プロバスケットボールチーム「広島ドラゴンフライズ」と、障害者バスケットボールチームとの交流会を開催しました(主催:東広島市教育委員会・東広島市バスケットボール協会)。交流会では、知的障害者のバスケットボールチーム「スペシャルオリンピックス日本・広島東広島支部」と、車椅子バスケットボールチーム「広島Rise」にご協力いただき、バスケットボールを通じて交流を行いました。



知的障害者のバスケットボール交流では、広島ドラゴンフライズの選手からドリブルやシュートのポイントなど、プロ選手による技術指導を受けたり、選手の素晴らしいドリブルからボールを奪うゲームを実施したりと、プロ選手との時間を楽しく過ごしました。

車椅子バスケットボール交流では、広島ドラゴンフライズの選手が車椅子バスケットボールに初挑戦。広島Riseの選手から、車椅子操作、ドリブル方法などを教わり、通常のバスケットボールにはない楽しさを体験していただきました。体験した広島ドラゴンフライズの選手からは、「車椅子バスケットボールの魅力を感じることができた。」「自分たちのバスケットボールとは全く違う感覚だった。」「またやってみたい。」などの感想があり、広島ドラゴンフライズの選手にとっても、充実した交流会となったようでした。

広島ドラゴンフライズの選手の皆さま、ご協力いただきましたバスケットボールチームの皆さま、ありがとうございました。



イベント・教室案内

障害者スポーツの普及・振興を目的として、障害者スポーツの体験会や、指導者向け講習会を開催します。皆さまのご参加をお待ちしています。



● 障害者スポーツ体験会

※広報誌発行9月1日現在の予定です。

障害者スポーツ体験会では、多くの方に障害者スポーツの楽しさを知ってもらえるよう、色々な競技スポーツを実施しています。皆さまお誘いあわせのうえ、お気軽にご参加ください。参加に関する申込みや問い合わせは協会事務局で受け付けています。

日 ち	時 間	実 施 内 容
11月12日(土)	13:30～15:30	車椅子バスケットボール
平成29年1月28日(土)	13:30～15:30	ポッチャ
平成29年3月19日(日)	10:00～12:00	陸上競技(視覚競争競技)

● 障害者スポーツ指導員(中級)養成講習会

※受講申込みは締め切りました。

中期: 11月25日(金)～27日(日) 後期: 2月3日(金)～5日(日) 場所: スポーツ交流センター

● 障害者スポーツ指導員(初級)養成講習会

1月7日(土)～9日(月・祝) 場所: 福山市ローズアリーナ



● 第16回全国障害者スポーツ大会(希望郷いわて大会)広島県選手団派遣

10月20日(木)～25日(火) ※大会は22日～24日 場所: 岩手県

● 人権フェスタ [アンプティサッカー・車椅子バスケットボール体験会, 車椅子ダンスステージ]

12月4日(日) 場所: 基町クレドふれあい広場, シャレオ中央広場

● ひろしまフードフェスティバル [車椅子バスケットボール体験コーナー, 障害者スポーツ紹介]

10月29日(土)～30日(日) 場所: 広島城址公園周辺

● 広島県障害者スポーツ協会イベント

[パラリンピック ゴールボール日本代表 浦田選手講演会]

[障害者スポーツ体験会(ゴールボール・車椅子フェンシング・車椅子パワーリフティング他)]

[広島大学病院スポーツ医科学センターによるメディカルチェックコーナー]など

12月23日(金・祝) 場所: 県立広島大学広島キャンパス



コラム 広島県障害者スポーツ協会加入団体(正会員)紹介

■ 愛和会

広島市内を中心に、周辺の郡・市の会員から成る肢体不自由者で構成する卓球クラブです。身体障害者の間に卓球を普及させ、会員相互の親睦、健康・体力の維持、残存能力の回復、卓球技術の向上を目的とし、主に「楽しみながらやる卓球」を目指しています。広島市心身障害者福祉センターで週2回練習を行い、行事では、西日本身体障害者卓球大会、身障者オープン団体戦卓球大会、親睦会・合宿等を実施しています。

■ 広島県手をつなぐ育成会

広島県手をつなぐ育成会は、知的障害のある人たちが、障害の程度にかかわらず、その年代に応じた適切な支援のもとに、人としての尊厳をもち、安心して暮らし、また活動できる地域社会を実現するために様々な活動を行っています。スポーツを通じた社会参加と、競技性の高いアスリートの育成を充実させるために、広島県障害者スポーツ協会との緊密な連携を図ってまいりたいと考えています。

～ 編集後記 ～

いよいよリオパラリンピックが開幕します。日本代表選手の活躍が期待できます。4年後、東京2020パラリンピックに、広島県から日本代表選手が選出されることを目指し、選手の育成・強化に向けて専門部会を中心に、協会も頑張っています。

【発行】

広島県障害者スポーツ協会 事務局

〒739-0036 広島県東広島市西条町田口 295-3 スポーツ交流センター内
(担当: 土居・佐々木)

Tel 082-426-3333 Fax 082-425-6789

Mail hiroshima-psa@vesta.ocn.ne.jp

URL <http://www.hpsa.info/>